

松徳新聞

2024年 12月号

発行所：松徳新聞編集室 〒580-0032 松原市天美東7丁目13-26

HEAD LINE

- P.2 看護部長 異動のごあいさつ
- P.3 初期研修医の紹介／花壇の入れ替え／今年もマツナリエのシーズン到来！
- P.4 5年ぶりにアマフェスに参加しました
- P.5 松原徳洲苑などより
- P.6 今月の作品／ハロウィンパーティー
- P.7 わたしのふるさと／各部署の紹介／今月のレシピ
- P.8 公開医療講演&オンライン医療講演



第1回

松原市緩和ケア研究会 を開催しました



認定看護師による講演



古河先生の挨拶



松原市緩和ケア研究会の様子

【第1回松原市緩和ケア研究会 開催報告】

10月26日に「第1回松原市緩和ケア研究会」を開催いたしました。この研究会は、以下の4つを目的として発足しました。

①松原市における緩和ケアの質の向上

②切れ目のない緩和ケアの実現

③地域の医療従事者同士が顔の見える関係を築くこと

④緩和ケアに関する地域での教育・啓蒙

がん治療や緩和ケアは病院内だけで完結するものではありません。在宅での医療やケアに関わる医療従事者（地域の先生方、訪問看護、薬剤師、訪問介護、ケアマネジャー、リハビリなどなど）や緩和ケア病棟との密な連携が欠かせません。当院はがん診療拠点病院として、松原市のがん患者さんが安心して医療やケアを受けられるようにしていく責務があります。（次頁へつづく）



(つづき)

【第一回のテーマ「ACP(Advance Care Planning)」について】

みなさんは「ACP」という言葉を「存じでしようか? ACPとは、「もしものときのために、自分が望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチームと話し合い、共有する取り組み」のこと指します。日本語では「人生会議」とも呼ばれています。

統計によると、命の危機が迫った状態になると約70%の方が、自分の医療やケアについて意思を表明することができなくなると言われています。事前に自分の価値観や希望を家族や近しい人と共有しておくことで、もしものときに自分が望む治療やケアを受ける可能性が高まります。しかし、現状ではACPに関する話し合いを事前に行っている方は少数です。



ACPについてディスカッション中

今回の研究会では、当院で治療を受け、阪南中央病院の緩和ケア病棟で最期を迎えた大腸がん患者さんの事例を取り上げました。この事例を通してACPの重要性を考察し、各施設でのACPへの取り組みを共有しました。その後、「どうすればシームレスなACPを実践できるか」をテーマに、3つのグループに分かれて活発なディスカッションを行いました。当日は20名以上の地域医療従事者(地域の先生方、訪問看護師、ケアマネジャーなど)にご参加いただきました。在宅、病院緩和ケア病棟というそれぞれ異なる立場から意見を出し合い、新たな発見や視点を共有することができました。

研究会を通じて、患者さんが安心して医療やケアを受けられるよう、地域全体で連携を深める必要性を再確認しました。

【今後の展望】

松原市緩和ケア研究会では、今後も緩和ケアに関するさまざまなテーマを取り上げ、地域の医療従事者との連携を深めていきます。これにより、松原市で暮らす患者さんにより質の高い緩和ケアを提供していくことを目指しています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



看護部長 藤澤 典子

2009年、前職の病院が急性期から慢性期の病院になることで就職活動。縁があって松原徳洲会病院へ入職いたしました。当時次男が5歳、手術室の緊急手術で呼びだされることも多々あり、家族の協力もあって何とかここまでやってこれました。今回の転勤にあたり本当に皆様に感謝申し上げます。

入職して15年、看護部長として約10年、手術支援ロボットダビンチの導入やハイブリッド手術室の立ち上げ、松原中央病院の合併に伴う増床など様々なことに関わらせていただきました。

また、長崎北徳洲会病院で行われている「病院祭」を松原でもやりたい! 私の一言で病院、そして地域や行政の方も協力してくださり「松徳祭」を開催することができました。本当に地域の方々に育てていただき、地域の方々の力で大きくしていただいた松原徳洲会病院。転勤をしても私の第2の故郷でもある松原を応援しています。

松原徳洲会は徳洲会病院の1号店としてこれからも発展していきます。皆様のお力添えをお願いいたします。

初期研修医の紹介



- ①氏名：佐藤 圭（さとう けい）
 ②出身地：大阪府八尾市
 ③趣味：サッカー
 ④好きな言葉（座右の銘）：思い立ったが吉日
 ⑤配属部署：外科 救急
 ⑥職場での抱負：ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、一生懸命頑張るので、よろしくお願ひします。



こちらがビオラです

ビオラはたくさんの色のお花を咲かせますが、色など関係なく全体的な花言葉で「もの思い」「私を思つて」など、うつむきがちに咲く花を、人が何かを考えるときに首を傾げる様子に例えた花言葉があります。また、その姿を恋に悩む少女と重ね、「私を思つて」という花言葉がついたと考えられています。

今回入れ替えたお花は「ビオラ」です。一度はどこかで見たことがある方のほうが多いのではないでしょうか？

先月に市役所からの委託で、病院から老健までの道沿いにある花壇の入れ替えを行いました。毎年夏と冬に入れ替えを行っておりますが、今回も生花城本さんやボランティアの皆様にご協力して頂いたおかげでとても綺麗な花壇になりました。

秋から春にかけて咲くお花「ビオラ」



ボランティアの皆様



たくさん植え替えました

今年もマツナリエのシーズン到来! Ver.2024

12月2日～1月末頃 毎日17時～21時まで点灯

毎年恒例行事として病院周りのイルミネーション【マツナリエ】を、今年も12月2日から点灯開始！ツリーは昨年好評だったブルーに変わり今年はシャンパンゴールドです★

ツリーも病院回りもすべて病院スタッフで頑張って装飾したのでいろんな方に楽しんで頂けるとうれしいです♪

マツナリエは毎日17時～21時まで点灯しております。少しでも、患者様や通りすがりの皆様、そして当院スタッフの癒しになりますように♪

お車などに十分ご注意の上、観覧して頂くようお願いします。寒さにはお気をつけて、今年も素敵なお冬をお過ごしください♪



実際はもっと綺麗です★

5年ぶりにアマフェスに参加しました

『アマフェス』とは、阪南大学の学祭イベントで学生が主催となり、地域の各団体と一緒にゲームなどを出店、ステージ上では演奏なども行われるイベントです。会場はセブンパーク天美!!!

松原徳洲会病院は傷アートと的当てゲームを出店。看護師・コメディカル・事務とアマフェスを盛り上げるメンバーで参加しました。

傷アートは無料ということや口コミでも広がり110名の方がブースに来られました。あまりのリアルさに泣き出す子供も続出。すぐに洗い流す子供や、家に帰つてお母さんに見せたいと喜んで帰った子供もいました。

的当てゲームはペットボトルをめがけ、ボールを当てるといったシンプルなゲームでしたが、小さな子供から大人まで260名の方が、一生懸命に的を狙い楽しんでくれました。景品も豪華にしたので何度も1等の景品がほしいと頑張る子供もたくさんいました。お父さんも子供の為にと必死で的をめがけ投げている姿が印象的でした。

たくさんの方々に遊びに来ていただき本当にありがとうございました。阪南大学の皆さんには「松徳祭」などでたくさんお世話になつており、今回久しぶりにお声かけいただき職員みんなで何ができるか考えて出店しました。これからも地域のイベントにも参加していきたいと思います。



リアルな傷アート



傷アート施行中



大人も本気でゲームに参加



1等目指して



みんなでアマフェス 盛り上げました



豪華景品もたくさん



歩道から見える側面イルミネーション

毎年恒例となつてゐる松原徳洲会病院を彩る冬のイルミネーション「マツナリエ」。昨年からは松原徳洲苑もその出張所として飾りつけを開始しました。昨年のイルミネーションは、多くの方々から好評をいただき、地域の皆様にも喜んでいただけたと考へています。今年も同様に、事務所建物を華やかに彩り、皆様に楽しんでいただけるよう準備を進めていきます。

イルミネーションの飾りつけは、施設職員一同が協力して行い、事務所全体が温かい光で包まれるように工夫しています。今年は、昨年よりもさらに多くのライトを使用し、より一層華やかな演出になるよう目指しています。

イルミネーションの点灯期間は、12月2日から1月末までを予定しており、毎日夕方17時から21時まで電飾を楽しんでいただけます。写真は昨年のものですが、画像ではうまくイルミネーションの良さが伝わりませんね。点灯後は是非とも皆さんの目で直接ご覧いただければと思います。

このイルミネーションが、皆様の心に温かい光を届け、年末年始のひとときをより一層楽しいものにすることを願っています。ぜひ、お近くにお越しの際は、松原徳洲苑事務所建物のイルミネーションをご覧いただき、素敵な時間をお過ごしください。



正面玄関イルミネーション点灯前



点灯後、一気に鮮やかになりました!



雪だるまがご来苑者様をお出迎え



植え込みまで装飾しました



ピンク色が綺麗☆

松原徳洲苑だより【マツナリエ】



にじいろ保育園

今月の作品



今月のテーマは

「メリークリスマス！」



カラーシールやクレバスでツリーの飾りをしました。
可愛いサンタさんの鼻は赤いモールを巻いてつけました。



にじいろ保育園

ハロウィンパーティ



テーマは「元気だめし」！
いろいろおばけを見て、最後は雪女さんと握手
をしてゴール！
お菓子をもらって二二二の子どもたちでした。
美味しいお菓子ありがとうございました。



るるに、角島大橋はCM等の口ででも使われる角島大橋です。歴史の転換点を見てきた関門海峡へ向かうスタート地点です。

お越しの際はそのような時代の行く末を長く見守る関門海峡眺めながら、過去に思いを馳せてみるのもいかがでしょうか？他にも海産物は美味しいですし、角島のような素晴らしい景色のスポットもあり、観光にはとっても良い所です！（公共交通機関が少し不便ですが笑）。

ご旅行先の候補として入れて頂けると幸いです。『おいでませ、山口へ！』

このように下関にふぐは欠かせませんが、「歴史深い街」でもあるということを是非知りたいです。中でも山口県と福岡県の間に流れる関門海峡は時代のターニングポイントとして表舞台に出でてきます。5年に渡る源氏と平氏の源平合戦、その最終決戦「壇ノ浦の戦い」が繰り広げられ、剣豪宮本武蔵と佐々木小次郎が戦った「厳流島の決闘」の厳流島も海峡に浮かぶ小島。幕末におきた下関戦争では航行する外国船へ砲撃をし、その報復をうけて敗れました。これを契機に攘夷から討幕の流れに傾きます。まさに明治維新へ向かうスタート地点です。

このように下関にふぐは欠かせませんが、「歴史深い街」と等でふぐを全面に出しています。なので街の至る所でふぐを目にできます。ふぐの像やモニュメント、掲示物やマンホールにまで。市民の生活に溶け込んでいます。

唯一のふぐ専門の市場があること等でふぐを全面に出しています。なので街の至る所でふぐを目にできます。ふぐの像やモニュメント、掲示物やマンホールにまで。市民の生活に溶け込んでいます。

下関市を紹介したいと思います。下関市と聞いて思い浮かべて頂けるのは「ふぐ」ではないでしょうか。禁止されていたふぐ食が解禁された地であり、全国



CM等の口でも使われる角島大橋



歴史の転換点を見てきた関門海峡



各部署の紹介

老健3階



老健3階 介護副主任
西浦 幸男

老人保健施設で生活されている高齢者は、介護を必要とする方で、家庭への復帰を目指すために



老健3階スタッフ

要介護度は1～5と幅広く、利用者の中には、ほとんどの事が自分でできる方やベッドで寝たきりの状態の方、認知症の方も多く生活されている為、慌ただしい毎日を過ごしていません。その中でも笑顔を忘れず、地域に根ざし、『ここに入つてよかつた』と思っていただけです。一人でも多くの利用者様が家に帰るように職員一同となってサービスの向上に努めています。

自立を支援し、医師による医学的管理の下で介護士・看護師・ケアマネージャー・作業療法士・理学療法士によるリハビリテーションや言語聴覚士、管理栄養士など様々な職種が連携して利用者様に対しサービスを提供しています。私たち老健3階は、介護士13人看護師6人で勤務しており高齢者の方々の日常生活支援・排泄介助・入浴介助を行います。



総務課
村田 雄基

今回は私の出身地、山口県下関市を紹介したいと思います。下関市と聞いて思い浮かべて頂けるのは「ふぐ」ではないでしょうか。禁止されていたふぐ食が解禁された地であり、全国

今月のレシピ

監修：栄養科

ぶりのねぎだれから揚げ



【材料】(4人分)

- ・ぶり(切り身) 4切れ(400g)
- ★酒 大さじ2
- ★しょうゆ 小さじ2
- ★すりおろしにんにく 10g
- ・レタス(千切り) 適量
- ・かたくり粉 適量
- ・揚げ油
- 長ねぎ(みじん切り) 20g
- しょうゆ 大さじ2
- 酢 大さじ2
- 砂糖 小さじ2
- ごま油 小さじ2



調理工程

- ① ぶりは紙タオルで水気を拭き、一口大のそぎ切りにする。バットに★を混ぜ合わせ、ぶりをからめて5分間ほどおく。●を混ぜ合わせておく。
- ② レタスを千切り、長ねぎをみじん切りにする。
- ③ ぶりにかたくり粉をしっかりとまぶす。
- ④ フライパンに揚げ油を2cmの深さまで注いで170℃に熱する。③のぶりを入れ、時々返しながら3分間揚げる。強火にしてさらに30秒～1分間揚げ、油をきる。
- ⑤ 器にレタスを広げて④を盛り、●をかける

ご意見、ご感想は 松徳新聞編集局まで

TEL: 072-334-3400
FAX: 072-332-3512
メール: info-matsubara@tokushukai.jp

Facebook

Instagram



ご登録お願いします!

松徳新聞 2024年12月号

- 編集責任者: 阪口 昇二
- 編集委員: 渡邊 成喜

ホームページ



金田 玲音
武田 真澄
諭訪 翔大
武島 誠
杉山 義宣

公開医療講演 & ZOOM オンライン医療講演



※画像は、スマートフォン版です。

オンライン医療講演 は
Web会議ツール「Zoom」ソフトを
使用いたします。
みなさまには事前に「Zoom」の
ダウンロード等をお願いいたします。



講演中は、
ホームページから
オンラインで自由
に参加出来ます。

2024年
12月

会場とZOOMオンライン講演 入場無料

●12月4日(水) 14:30~

会場とZOOM

会場:松原徳洲会病院 3F 大会議室

ドライマウス・口腔乾燥症・唾液の話

講師/歯科口腔外科部長 竹内 恵民

●12月9日(月) 14:30~

会場とZOOM

会場:介護老人保健施設 松原徳洲苑 5F ホール

介護老人保健施設ってどんなところ?

講師/松原徳洲苑 ケアマネージャー 山本 一哉

支援相談員 野口 英規

●12月12日(木) 14:30~

会場とZOOM

会場:まつばらテラス(輝) 3F 多目的ホール

あなたの血管は大丈夫?

～動脈硬化による病気とその予防～

講師/大動脈ステントグラフト血管内治療科部長 阪口 昇二

●12月16日(月) 14:30~

会場とZOOM

会場:まつばらテラス(輝) 2F 研修室

新しい癌の治療法

講師/外科顧問 古河 洋

●12月18日(水) 14:30~

会場とZOOM

会場:松原徳洲会病院 3F 大会議室

冬本番に備えて気を付けること!

講師/心臓血管外科部長 院長 吉田 肇

○健康相談会 15:00~ (※お1人様当たり時間制限あり)

会場では感染予防のため
マスク着用と手指消毒を
お願いいたします。



ZOOMオンライン講演

●12月14日(土) 【糖尿病教室】 ZOOMのみ

①どんな薬があるの? 解りやすい薬の話
14:00~

講師/薬剤師

②やってみよう! 運動療法
15:00~

講師/理学療法士

●12月19日(木) 14:30~

ZOOMのみ

このままでは危険!! あなたの腎臓は元気ですか?
～腎臓病と透析のお話～

講師/臨床工学技士 西尾 光司

●12月21日(土) 【糖尿病教室】 ZOOMのみ

①今日から始める食事療法
14:00~

講師/管理栄養士

②検査を理解して、合併症を未然に防ごう!
15:00~

講師/臨床検査技師

●12月23日(月) 14:30~

ZOOMのみ

冠動脈CTって何?
～知って得する冠動脈検査～

講師/放射線科 榮谷 竜哉

※事情により、イベント内容が変更または中止となる場合がございます。

松原徳洲会病院 地域医療連携室

TEL:072-334-3400

松原徳洲会病院 検索